

2021年度 編集局（部）方針（案）

1. 今年目標

①支部研究の成果を伝える

新たにスタートする支部研究の成果を会員の皆さんに分かりやすく伝えます。支部会員の共通する研究課題となる支部研究を伝えることで、会員同志を繋げます。

②会員同志を繋げる

従来からの「たのスポ学習会」と共に昨年度より不定期でお届けしている「読者の声」ですが、今年度も引き続き行います。「もっと会員同志を繋げることができないか」と悩む編集会議の中で、「たのスポ」をパッケージリスペクトして生まれた企画です。「あのコーナーいいですね」と皆さんからの感想もうれしいのですが、届けられた「声」が編集部員の癒しであり、励みにもなっています。ありがとうございます。また、コロナ禍の中でなかなか紹介できないのですが、「私の実践紹介」もあります。ぜひ情報を教えてください。

③編集部からの発信

複数ページを担当することが常態化していた編集部でしたが、今年度新しく3名の方をお迎えすることが出来ました。（事務局には負担をお掛けしています。）その分は、紙面でお返しではないですが、編集部発信である「学びのすすめ」と共に「視点論点ところてん」で編集部からの発信により、事務局の方々や会員の皆さんにお返しできればと思います。

2. 企画の概要

①巻頭言

10月：古川（支部長）	11月：楠橋（研究局）	12月：渡辺（編集部）
1月：中村（研究部）	2月：泉州B	3月：上野山（健康P）
4月：奈良B	5月：豊能三島B	6月：50周年実行？
7月：（支部大会）	8月：中河内B	

※ 予定です。変更する場合があります。

②研究報告のページ

研究部例会、「おもしろ体育スクール」の報告をします。

③ブロック、プロジェクト、OB 会のページ

ブロック例会報告、私の実践紹介、支部会員の情報交流などブロックやプロジェクトに関する記事及び、OB 会の活動を紹介します。

④「視点・論点・ところてん」

教育情勢・社会情勢について編集部内で学び、語り、発信します。

⑤たのスポ学習会報告

ブロックで行われる「たのスポ学習会」の様子を報告してもらいます。ブロックの中から新たな執筆者が出てきてくれることも期待しています。

夏号② 9月（南河内）

秋号（①～③） 10月（北河内） 11月（市内） 12月（泉州）

冬号（①～③） 1月（中河内） 2月（奈良） 3月（三島豊能）

春号（①～③） 4月（南河内） 5月（北河内） 6月（市内）

夏号（①） 7月（泉州）

※担当月は原稿依頼をする月です。その月内に学習会を行って下さい。

⑥連載企画

- エッセイ : 小池深志先生にお願いしています。乞うご期待
- komaeda のつぶやき : 穏やか論調ながら、深い造詣に感銘を受けます。
- 「学びのすすめ」 : 旧メンバーはネタ切れがちですが、新メンバーから新たな発信です。その間に新たなネタを探します。
- 「はじめてのお使い」 : 幼年からの発信です。

3. 編集局（部）メンバー

◎渡辺 ○辻内 藤沢・松崎・塩田・市川・奥